

平成28年第1回国立大学法人旭川医科大学役員会議事要旨

1. 日時 : 平成28年1月13日(水)午前10時58分～
2. 場所 : 第二会議室
3. 出席者 : 吉田 晃敏学長, 松野 丈夫理事, 藤尾 均理事 竹中 英泰理事
井上 久志理事,
4. 陪席者 : 宮森 雅司監事, 高野 一夫監事, 太田学長政策推進室長, 萩総務部長,
千葉病院事務部長, 小出教務部長, 三浦総務課長, 滝本企画広報評価課長,
綿矢会計課長, 加藤研究支援課長, 藤井施設課長

議事に先立ち、学長から、平成27年第11回役員会(平成27年12月9日開催)の議事要旨が諮られ、これが了承された。

議題

1. 第3期中期目標についての意見(原案)及び中期計画案(案)について

本件について、学長から発議があり、次いで、滝本企画広報評価課長から資料1-1～4に基づき説明があり、審議の結果、原案(案)のとおり了承された。

学長から次のとおり説明があった。

- ①本件は、本日開催の教育研究評議会及び今月19日(火)開催の経営協議会において審議する予定であり、審議結果により修正等が生じた場合は、学長に一任願いたいこと。
- ②第3期中期目標・中期計画原案は今月の15日までに文部科学省に提出する必要があるが、今月19日(火)開催の経営協議会で審議後、提出すること。
- ③提出後は、国立大学法人評価委員会の審議、財務省協議を経て、本年3月末までに、文部科学大臣から中期目標の提示及び中期計画の認可がなされる予定であること。

2. 旭川医科大学病院臨床研究支援センター規程の一部改正について

本件について、学長から発議があり、次いで加藤研究支援課長から資料2に基づき、改正点について説明の後、審議の結果、臨床研究支援センター規程の一部改正について原案のとおり了承された。

実質的にセンターを牽引する専任教員の配置を、規程の上で明確に定めることにより、臨床研究を支援する人材を確保し、研究支援体制の強化に取組むため、協力願いたい旨学長から付言があった。

3. 北海道厚生農業協同組合連合会遠軽厚生病院及び遠軽町との「地域医療を担う医師の養成及び確保に関する協定」の締結について

本件について、学長から発議があり、次いで、三浦総務課長から資料3に基づき説明の後、審議の結果、資料のとおり協定を締結することが了承された。

なお、本協定の調印式は執り行わない旨学長から付言があった。

報告事項

1. 学長報告

(1) 平成28年度国立大学法人運営費交付金等の内示について

平成28年度予算については、現在、未成立であるが、文部科学省から本学分の運営費交付金等の内示があったこと。

次いで、久保事務局長から、資料4に基づき、本学の運営費交付金全体は、51億8千7百万円で、対前年度比9百万円の減であること、第2期の「大学改革促進係数」を見直し、第3期に新設した「機能強化促進係数」は▲1.2%であり、削減額は▲3千6百万円である旨の説明があった。

学長から、適正な執行及び効果的な活用に努めていく旨発言があった。

(2) 平成27年度予算執行状況（11月分）について

綿矢会計課長から、資料5-1～2に基づき説明があり、次いで学長から短期借入れについては、今年度で最後とするため、来年度以降は経営基盤を安定させる方策を協議していく旨付言があった。

(3) エネルギー使用量について

藤井施設課長から、平成27年11月末の全学のエネルギー使用量及び使用料金について、資料6に基づき説明があった。

(4) 会計検査院による会計実地検査の受検について

綿矢会計課長から、会計検査院による会計実地検査を、平成28年3月23日（水）から3月25日（金）までの3日間、受検すること、詳細については、正式な文書が届いたら、改めて連絡することの説明があった。

2. その他

(1) 平成26年度決算検査報告（会計検査院）について

学長から平成27年12月10日に会計検査院主催の「平成26年度決算検査報告説明会」が開催され、宮森監事が出席したことの説明があった。

次いで、宮森監事から、資料7に基づき説明があり、適正な予算執行及び同種事態の再発防止について、関係部署の教職員に注意喚起を行うなど万全を期されたい旨の発言があった。

執行部においても、今後とも適正かつ効率的な予算執行に向けて取組んでいく旨学長から付言があった。

次回の開催予定

次回役員会は、平成28年2月9日（火）午前11時00分から開催すること。